

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

令和5年1月26日（木）

【報告事項】

1 警察署協議会会長連絡会議の開催について

（総務部）

警察本部から「2月2日、警察署協議会会長連絡会議を開催する。出席者は、公安委員長及び委員、各警察署協議会会長、警察本部長、各部長等である。会議次第は二部構成としており、第一部は、公安委員長及び警察本部長の挨拶の後、警察本部からの報告、第二部は、警察署協議会からの活動報告を予定している。」旨の報告があった。

2 令和4年度第3四半期（10～12月）における監察実施結果について

（警務部）

警察本部から「令和4年度第3四半期に、警察本部5所属及び17警察署に対して、総合監察を実施した。各所属とも全般的に良好であったが、指導事項として、被留置者所持金品の保管・管理不徹底があり、良好事項として、児童虐待事案への的確な対処があった。また、警察署、交番等に対して計178回の随時監察を実施した結果、全般的に良好であったが、指摘事項として、交通切符等の管理不徹底が認められた。」旨の報告があった。

公安委員から「監察項目は多岐にわたると思われるが、警察署ごとにマニュアルを作成し、対応しているのか。」旨の発言があり、警察本部から「各警察署においては、あらかじめ明示している監察項目や警察本部からの指示等を踏まえ、署員に対する指導教養を行っている。」旨の説明があった。

公安委員から「災害時における被留置者への対応については、監察を実施しているのか。」旨の発言があり、警察本部から「各警察署において、災害時における被留置者への対応訓練が実施されており、その実施状況について点検を行っている。」旨の説明があった。

公安委員から「児童虐待事案への的確な対処とはどのようなものか。」旨の発言があり、警察本部から「警察署協議会委員の意見を踏まえ、児童からの聞き取りや待機場所として使用している部屋の窓にポップなステッカーを貼付し、また、児童が遊べるように署員が持ち寄ったぬいぐるみを配置するなど、児童の心情に配慮した取組がなされていた。」旨の説明があった。

3 傷害事件被疑者の逮捕について

（暴力団対策部）

警察本部から「小倉北警察署ほか2警察署及び北九州地区暴力団犯罪捜査課は、令和4年5月29日、北九州市小倉北区所在の飲食店内において、瓶様のもので被害者の頭部を殴打する等の暴行を加え、同人に顔面打撲等の傷害を負わせた傷害事件について、1月19日、北九州市小倉北区居住の無職の男性ほか3人を逮捕した。同人らは、1月18日に発足した準暴力団等集中取締本部が取締りの対象としているグループの一員である。」旨の報告があった。

公安委員から「北九州地区における準暴力団等の勢力はどのくらいか。」旨の発言があり、警察本部から「準暴力団等は離合集散を繰り返すなどの特徴から、勢力の把握が容易ではない。引き続き、実態の把握に努めていく。」旨の説明があった。

公安委員から「暴力団の壊滅に向けた諸対策を講じているところであるが、その陰で

準暴力団等が勢力を増しているのか。」旨の発言があり、警察本部から「暴力団が資金獲得等のために準暴力団等を利用している実態があるとみている。」旨の説明があった。

公安委員から「準暴力団等取締本部も設置されたため、引き続き、取締りを推進してもらいたい。」旨の発言があった。

4 ハイジャック対応訓練の実施について

(警備部)

警察本部から「1月31日、警察本部等において、県警察、福岡国際空港株式会社、日本航空株式会社、国土交通省大阪航空局福岡空港事務所によるハイジャック対応訓練を実施し、関係各課・機関の対応について確認を行う。」旨の報告があった。